一般社団法人奈良県バスケットボール協会 各グループ等 中期事業計画

グループ等	専門部、専門委員会等	重点実施事項	2025(令和7)年度	2026(令和8)年度	2027(令和9)年度	2028(令和10) 年度	備考
	総務		業務、所管事項の確認	業務、所管事項の継承	効率の良い運営への改善	効率の良い運営への改善	基本規程(別表1)
		運営 ・暴力行為等の根絶に、向けたコ	指導者養成委員会・審判委員会等と連	行動規範等をまとめた資料集の改版	過年度状況の確認及び方策の検討	過年度状況の確認及び方策の検討	
管理運営		ンプライアンス意識の醸成	携して啓発推進	円動が形守とよこのた夏州来の欧瓜			
	財務		事業担当者、会計責任者の業務の理解	事業担当者、会計責任者の業務の理解	事業担当者、会計責任者の業務の理解	事業担当者、会計責任者の業務の理解	
		る会計処理を維持	及び継承 ・各カテゴリー事業でのスポンサーへ	及び継承 ・各カテゴリー事業でのスポンサーへ	及び継承 ・各カテゴリー事業でのスポンサーへ	・効果的な働きかけへの改善	
	SIE AI	15 ± 5 × 6 × 1= 15 + 6 ± 181 ±	の働きかけ	の働きかけ	の働きかけ	・効率のよい運営への改善	
	渉外	・協賛企業等の積極的な開拓	・オンラインを活用したライブ配信や	・取組み内容の定着	・取組み内容の定着		
		・広報活動や会報作成による情	会報による情報発信の体制強化				
涉外事業		報発信の推進					
	事業	・Wリーグ事業の企画と運営	・奈良大会開催に向けての業務分担	・各カテゴリーとの連携を含めた体制	・各カテゴリーとの連携を含めた体制	・効率のよい運営への改善	
		・バンビシャス奈良と各カテゴ リーとの連携事業の帰化と運営	・事業実施に向けての業務分担及び各 カテゴリーへの周知の徹底	の強化 ・関係部署との連携強化	の強化 ・関係部署との連携強化	・運営内容の見直しと改善 ・効率のよい運営への改善	
		・協賛スポンサー事業及び寄付	・継続体制の強化及び広報の充実	・取組み内容の定着	・取組み内容の定着		
		活動等収益化事業の推進 ・2031年度開催の国民スポーツ	・2025(令和7)年開催の国民スポー	・2031(令和13)年開催予定の国民ス	・2031(令和14)年開催予定の国民ス	・2031(令和15)年開催予定の国民ス	
	競技	大会実施に向けた組織強化	ツ大会近畿ブロック大会の運営	ポーツ大会に向けての組織強化	ポーツ大会に向けての組織強化	ポーツ大会に向けての組織強化	
		・大会運営マニュアル作成	・大会競技役員の選定および育成	・大会競技役員の選定および育成	・大会競技役員の選定および育成	・大会競技役員の選定および育成	
		・競技会における重大トラブル 防止策の徹底	・大会マニュアル作成に向けたデータ の収集作業	・大会マニュアル作成に向けたデータ の収集作業	・大会マニュアル作成に向けたデータ の収集作業	・大会マニュアル作成に向けたデータ の収集作業	
	ΤO	・全国TO委員会の活動	・各T0委員会の活動	・各TO委員会の活動	・各TO委員会の活動	・各TO委員会の活動	
		・近畿TO委員会の活動 ・全国統一TOマニュアルの活動	・TOマニュアルの活用 ・全国・近畿・県におけるTO研修会	・T〇マニュアルの活用・全国・近畿・県におけるT〇研修会	・T〇マニュアルの活用・全国・近畿・県におけるT〇研修会	・T〇マニュアルの活用・全国・近畿・県におけるT〇研修会	
		・星国統一IOマニュアルの活動・県内カテゴリーTOの普及、育	・主国・近蔵・宗にわりる10班形云	・2031年度奈良県開催の国民スポーツ		・2031年度奈良県開催の国民スポーツ	
		成及び強化		大会に向けたTO育成計画の作成	大会に向けたTO育成の実施	大会に向けたTO育成の実施	
		・近畿ブロックTOの普及、育成	・近畿ブロックTO研修会(国民スポーツ大会近畿ブロック大会で実施:	・近畿ブロックTO研修会(国民スポーツ大会近畿ブロック大会で実施:	・近畿ブロックTO研修会(国民スポーツ大会近畿ブロック大会で実施:	・近畿ブロックTO研修会(国民スポーツ大会近畿ブロック大会で実施:	
		及び連携強化	奈良県)	○○県)	○○県)	○○県)	
		・TOのライセンス制度導入					
		(JBA)を受けて、県TOライセンス取得者の登録推進(2031年国			・トップリーグ担当TOライセンス制	・トップリーグ担当TOライセンス制	
競技運営		民スポーツ大会実施に向け組織	度の実施、登録者の増加	度の実施、登録者の増加	度の実施、登録者の増加	度の実施、登録者の増加	
	등고 수크 보다 '삼	体制強化)	- 协会に関ナス連起のWED e ^o - ジャの	・	- 坊人に関土では叔のMCD。 ご。の	- 协会に関土で建却のWED eº こい。の	
	記録報道	・協会に関する情報のWEBページへのスムーズな掲出	・協会に関する情報のWEBページへの スムーズな掲出	・協会に関する情報のWEBページへの スムーズな掲出	・協会に関する情報のWEBページへの スムーズな掲出	・協会に関する情報のWEBページへの スムーズな掲出	
	審判		・若手審判員(25歳以下)の発掘を目	・若手審判員(25歳以下)の発掘を目	・若手審判員(25歳以下)の発掘を目	・若手審判員(25歳以下)の発掘を目	
			的とした研修会の充実	的とした研修会の充実	的とした研修会の充実	的とした研修会の充実	
		成)	・各カテゴリーにおける審判員の強化 研修会の充実	・各カテゴリーにおける審判員の強化 研修会の充実	・各カテゴリーにおける審判員の強化 研修会の充実	・各カテゴリーにおける審判員の強化 研修会の充実	
		・判定基準の統一(マニュアル					
		を作成)	・判定基準の統一	・判定基準の統一	・判定基準の統一	・判定基準の統一	
		・審判インストラクターの登録 推進(2031年国民スポーツ大会	・審判インストラクターの指導力向上	・審判インストラクターの指導力向上	・審判インストラクターの指導力向上	・審判インストラクターの指導力向上	
		実施に向け組織体制強化)	のための講習会の実施	のための講習会の実施	のための講習会の実施	のための講習会の実施	
	3x3	・3×3奈良県大会の発展に努	・奈良県予選大会の運営	・奈良県予選大会の運営	・奈良県予選大会の運営	・奈良県予選大会の運営]
		めるために、チーム及び競技者 の登録	・県内登録チーム数および競技者数の 増加に向けた事業計画の策定	・県内登録チーム数および競技者数の 増加に向けた事業計画の実施	・3×3県内新規事業の開拓	・3×3県内新規事業の実施計画作成	
	国スポ(成年男子)	・U18世代の育成と招聘	・U18世代の育成と積極的起用	・U18世代の育成と積極的起用	・U18世代の育成と積極的起用	・U18世代の選手の積極的起用	
		・地元大学(天理大学)へ協力	・関西と関東の大学で活躍する選手の	・地元大学(天理大学)へ協力要請及	・地元大学(天理大学)へ協力要請及	・地元大学(天理大学)へ協力要請及	
		要請 ・3×3の普及と強化	発掘 ・3×3の普及と強化	び全国の大学で活躍する選手の発掘と 招聘	び全国の大学で活躍する選手の発掘と 招聘	び全国の大学で活躍する選手の招聘	
		・コーチ陣の育成と専門性の強	・コーチ陣の育成と専門性の強化	・3×3の普及と強化	・3×3の強化	・3X3の強化と選手の招聘	
		化					
	国スポ(成年女子)	・U18世代の育成と招聘	・U18世代の選手の積極的起用	・コーチ陣の専門性の強化と分業制の権 ・U18世代の選手の積極的起用	・コーチ陣の専門性の強化と分業制の確立 ・U18世代の選手の積極的起用	・専門性をもったコーチ陣と分業制の確立 ・U18世代の選手の積極的起用	-
		・地元大学(奈良学園大学と天	・地元大学(奈良学園大学と天理大	・地元大学(奈良学園大学と天理大	・地元大学(奈良学園大学と天理大	・地元大学(奈良学園大学と天理大	
		理大学)へ協力要請	学)へ協力要請、関西圏の大学で活躍 する選手の招聘、協力企業の模索	学) へ協力要請、関西圏の大学で活躍 する選手の招聘及び協力企業の模索	学) へ協力要請、関西圏の大学で活躍 する選手の招聘及び協力企業の模索	学) へ協力、関西圏の大学で活躍する 選手の招聘及び協力企業の模索	
		・U16カテゴリーとの連携と一	・U16カテゴリーとの連携と一貫指導体		・U16カテゴリーとの連携と一貫指導体		
		貫指導体制の構築	制の構築 (少年女子との連携)	制の構築 (少年女子との連携)	制の構築(少年女子との連携)	制の構築(少年女子との連携)	
		・コーチ陣の育成と専門性の強	・コーチ陣の育成と専門性の強化	・コーチ陣の専門性の強化と分業制の 構築	・コーチ陣の専門性の強化と分業制の確立	・専門性をもったコーチ陣と分業制の 確立	
	国スポ(少年男子)	・U15、U16カテゴリーの連携	・U15、U16カテゴリーの連携	・U15、U16カテゴリーの連携	・U15、U16カテゴリーの連携	・U15、U16カテゴリーの連携	
		U16DCを活用した育成・強化	 U16DCを活用した育成及び強化 	U16DCを活用した育成・強化	U16DCを活用した育成・強化	U16DCを活用した強化	
		・U15からU18カテゴリーとの 連携と一貫指導体制の構築	・U15からU18カテゴリーとの連携と一 貫指導体制の構築	・U15からU18カテゴリーとの連携と一 貫指導体制の構築	・U15からU18カテゴリーとの連携と一 貫指導体制の構築	・U15からU18カテゴリーとの連携と一 賃指導体制の確立	
		・コーチ陣の育成と専門性の強	・コーチ陣の育成と専門性の強化	・コーチ陣の専門性の強化と分業制の	・コーチ陣の専門性の強化と分業制の	・専門性をもったコーチ陣と分業制の	
	国スポ(少年女子)	化 ・U15、U16カテゴリーの連携	・U15、U16カテゴリーの連携	構築 ・U15、U16カテゴリーの連携	確立 ・U15、U16カテゴリーの連携	確立 ・U15、U16カテゴリーの連携	
		・U16DCを活用した育成及び強	- U16DCを活用した育成及び強化	・ U16DCを活用した育成・強化	- U16、U16カナコッーの連携 - U16DCを活用した育成・強化	・U16DCを活用した強化	
		化 11154001104=					
		・U15からU18カテゴリーとの 連携と一貫指導体制の構築	・U15からU18カテゴリーとの連携と一 貫指導体制の構築	・U15からU18カテゴリーとの連携と一 貫指導体制の確立	・U15からU18カテゴリーとの連携と一 貫指導体制の確立	・U15からU18カテゴリーとの連携と一 貫指導体制の確立	
		・コーチ陣の育成と専門性の強	・コーチ陣の育成と専門性の強化	・コーチ陣の専門性の強化と分業制の	・コーチ陣の専門性の強化と分業制の	・専門性をもったコーチ陣と分業制の	
	-	化 ・ライセンスコーチの普及と促	・ライセンスコーチの普及と促進(前	構築 ・ライセンスコーチの普及と促進(前	確立 ・ライセンスコーチの普及と促進(前	確立 ・ライセンスコーチの普及と促進(前	
	指導者養成	進	年比100%超)	年比100%超)	年比100%超)	年比100%超)	
		・各種講習会と研修会の充実	・各種講習会と研修会の充実	・各種講習会と研修会の充実	・各種講習会と研修会の充実	・各種講習会と研修会の充実	
		・女性コーチの育成	・新規女性コーチへのライセンス取得 の促進	・女性コーチのカンファレンスの実施	・女性コーチの上級ライセンス取得へ の促進	・女性コーチの上級ライセンス取得	
MA AL TO LO		・キッズ関連事業の充実	・キッズサポーター、サポートリー	・キッズ関連事業の実施	・キッズ関連事業の実施	・キッズ関連事業の実施	
強化統括		・U12育成センター事業の定	ダーの選定	· / / / / / / / / / / / / / / / / / / /	· / · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	・	
	ユース育成U12	・U12育成センダー事業の定 着・強化	・地区育成センターを拡大し選手発掘	・育成センター事業の定着・強化	・育成センター事業の定着・強化	・育成センター事業の強化	
		・U14・U16との連携、選手の	・普及の視点も含めた指導体制の強化	・ユース育成全体での情報共有会議の	・ユース育成全体での情報共有会議の	・ユース育成全体での情報共有会議の	
		発掘及び育成 ・指導者の専門性の強化、育成	・指導者の育成マインドの定着	実施 ・指導者の専門性の強化のための研修	実施 ・指導者の専門性の強化のための研修	実施 ・指導者の専門性の強化のための研修	
		マインドの定着(正しい技術の		会の実施	会の実施	会の実施	
		習得と楽しさを強調した指導)	・国フポカーゲーしてノジャヴャサッ	・国フポケーゲートエノバオ小士―	・国フポカーゲーしてノバガヴ士士―	・国フポケーゲート・ハンカウナザー	
		・国スポターゲットエイジ育成 事業の計画・実施	・国スポターゲットエイジ育成事業の 計画・実施	・国スポターゲットエイジ育成事業の 計画・実施	・国スポターゲットエイジ育成事業の 継続	・国スポターゲットエイジ育成事業の 継続	
				・U14との連携	・U14、U16との一貫指導の構築	・U14、U16との一貫指導の構築]
	ユース育成U14	・U14育成センター事業の定	・育成センター事業の定着・強化	・育成センター事業の定着・強化	・育成センター事業の定着・強化	・育成センター事業の強化	
		着・強化 ・U12・U16との連携、一貫指	並取の切しょ	・ユース育成全体での情報共有会議の	・ユース育成全体での情報共有会議の	・ユース育成全体での情報共有会議の	
		導の構築	・普及の視点も含めた指導体制の強化	実施	実施	実施	
	1	・選手の発掘、育成及び強化	・選手の発掘及び育成	・U12・U16との連携	・U12、U16との一貫指導の構築	・U12、U16との一貫指導の構築	ı l

	ユース育成U16	・指導者の専門性の強化、育成マインドの定着(技術や基本の習得と自らの判断でプレーする習慣) ・U16育成センター事業の定着・強化 ・U12・U14との連携、一貫指導の構築 ・選手の発掘、育成及び強化 ・指導者の専門性の強化、育成マインドの定着(技術や基本の習得と自らの判断でプレーする	・指導者の育成マインドの定着 ・育成センター事業の定着・強化 ・普及の視点も含めた指導体制の強化 ・U16の選手育成及び強化 ・指導者の育成マインドの定着	・指導者の専門性の強化のための研修会の実施 ・育成センター事業の定着・強化 ・ユース育成全体での情報共有会議の実施 ・U16の選手育成及び強化 ・指導者の専門性の強化のための研修会の実施	・指導者の専門性の強化のための研修会の実施 ・育成センター事業の定着・強化 ・ユース育成全体での情報共有会議の実施 ・U16の選手育成及び強化 ・指導者の専門性の強化のための研修会の実施	・指導者の専門性の強化のための研修 会の実施 ・育成センター事業の強化 ・ユース育成全体での情報共有会議の 実施 ・U16の選手育成及び強化 ・指導者の専門性の強化のための研修 会の実施	
	医科学		・障害予防及び栄養指導(U12)の研修 会実施 ・アンダーカテゴリーの競技者の各種	・各カテゴリー別の障害状況の把握 ・障害予防のためのトレーニング講習 会の実施 ・アンダーカテゴリーの競技者の各種 データ収集の実施	・障害予防のためのトレーニング講習 会の実施 ・障害予防及び栄養指導(U15)の研修 会実施 ・アンダーカテゴリーの競技者の各種 データ収集の実施	・障害予防のためのトレーニング講習 会の実施 ・障害予防及び栄養指導(U15)の研修 会実施 ・アンダーカテゴリーの競技者の各種 データ収集の実施	
アンダーカテゴリー	U12	・各年度1チーム増、1チーム1	1チーム増、1チーム1人増 ターゲットエイジの練習会を開催 指導者研修会の充実	1チーム増、1チーム1人増 ターゲットエイジの練習会を開催 指導者研修会の充実	1チーム増、1チーム1人増 ターゲットエイジの練習会を開催 指導者研修会の充実	1チーム増、1チーム1人増 ターゲットエイジの練習会をU15に引継 ぐ 指導者研修会の充実	
	U15	底	・U15リーグ戦、U15選手権、U15クラ ブ選手権、U15クラブ新人戦の運営体制 の拡充・改善	・部活支援体制の拡充及びU15クラブ チーム組織の運営改善 U18リーグ戦の運営体制(自主運営文化	・U15競技会の運営体制の確立	・中体連との協力体制の確立 各種大会(総体・選手権大会・新人	
	U 18	・ウインターカップ予選及び リーグ戦の運営体制の確立	U18リーグ戦の運営体制(入替構造と参 入戦)の確立	の構築)の確立、Newリーグへの参入 戦の構築	U18リーグ戦の運営体制の改善・拡充、 Newリーグへの参入戦の改善・確立	戦・U18リーグ戦等)のよりよい競技環 境に向けた運営体制の見直し	
	社会人連盟	推進 ①登録推進の告知	・現状分析と改善案の抽出 ・告知方法の検討とチーム代表者への ヒアリング及び支援策の作成 告知イベントの検討	・実施フローの作成と検証 ・告知と支援策の実施 数チーム程度の新規登録を目指す 告知イベントの開催 ・改善案の実施	・状況分析と改善案の抽出 ・状況分析と改善案の抽出 数チーム程度の新規登録を目指す 告知イベントの開催	 ・役員会議を25%削減 大会役員数の25%削減 ・登録チーム数を2024年度比25%増 ・更なる充実に向けてホームページの 	
一般カテゴリー	Bリーグ	 ①売上向上(4億円以上) ②チーム強化(B2プレイオフ進出) ③アリーナ建設計画推進・アンダーカテゴリー体制整備、その他 ①U18、U15運営体制確立 ②アリーナ建設に向けた協力体 	・現状分析と改善案の抽出 ①26-27シーズンから始まる新リーグ (B.ONE) への参入に向けての条件維持と財務体質改善 ・平均入場者2,400名以上、・売上4.5億円以上 ・黒字経営での成長 ②ユースチームの求心力強化 ・U18の県内トップクラスへの成長 ③アリーナ建設に向けた協力体制構築	大会結果を翌日掲載する ①新リーグ (B.ONE) でのプレーオフ 進出、目標を優勝へ ・平均入場者2,400名以上 ・売上5.5億円 ・チーム強化 (プレーオフ常連へ) ②ユースチーム求心力強化 ・U18 日清カップへ出場権 ③アリーナ周辺まちづくりへの協力体 制構築	・状況分析と改善案の抽出 ①新リーグ (B.ONE) での優勝へ ・全試合満席へ ・売上6億円 ・チーム強化 (B.ONE優勝) ②ユースチーム求心力強化 ・U18 トップチーム契約選手の排出 ③アリーナ周辺まちづくりへの協力体 制構築	 刷新を検討 ①新リーグ (B.ONE) での優勝へ・全試合満席へ・売上7億円・チーム強化 (B.ONE優勝) ②ユースチーム求心力強化・U18トップチーム契約選手の排出 ③アリーナ周辺まちづくりへの協力体制構築 	